



ROTARY CLUB OF

# NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN  
2650 No. 2332

2018. 8. 23

創立 1969年(昭和44年)12月13日  
例会日 毎週木曜日18:00より  
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地  
例会場 奈良ロイヤルホテル内  
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2018～2019年度  
国際ロータリーのテーマ

2018～2019年度  
地区のスローガン



ロータリーを学び、実践し、発信しよう；  
Enjoy Rotary

国際ロータリー会長  
バリー・ラシン

RI第2650地区ガバナー  
中川 基成

会長	追山 重法	副会長	小原 壮一		
幹事	猪上 正孝	会計	奥田 裕一郎	会場監督	東山光秀
理事	笹本麻琴	理事	金田 宗寛	理事	植野洋志
理事	相澤万裕子	役員	有馬 康明	会報委員長	松山悦啓



## 8月 霊山寺 花火大会

### 今月は 会員増強・新クラブ結成推進 月間です

第7回(2332回)例会プログラム平成30年8月23日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング「奈良西RCの歌」
3. 出席報告
4. 会長の時間・会長報告
5. ニコニコ報告
6. 委員会報告
7. 幹事報告
8. 卓話「自己紹介」  
中井 肇一 会員
9. 閉会宣言・点鐘

第6回(2331回)例会報告 平成30年8月9日(木)

ソング  
「我等の生業」

#### 出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算 2331 回	46	9/11	24/35	11	75.0%
通算2329回修正	46	7/11	33/35	2	95.2%

#### 会長の時間 (追山会長)

皆様、おはようございます。  
今日はずがすがしい朝、霊山寺の早朝例会にご出席いただき、有難うございます。このような素晴らしい例会ができるのは奈良西ロータリークラブならではののではないのでしょうか？毎回東山管長にはお世話をおかけし感謝いたします。8月5日には「燈花と芸術の森」作品展に9名の会員様と出席いたしました。今年度でもう11回目になりますが、杉村会員はじめたくさんのお出展が在り、毎年楽しみにしております。また奈良養護学校、高円高校など青少年育成にも力を入れて頂いてます。さて今日は今年度最初の内輪会です。今日も暑くなる予定です。水分を十分取って体調管理でプレーをお願いします。これから美味しい朝粥を頂いて1日頑張りましょう。以上で会長の時間とします。有難うございました。



- ①例会変更情報は、ホームページの会員ページに掲載しておりますのでご覧下さい。
- ②次週の8/16はお盆休会となります。  
次に奈良ロイヤルホテルでお会いするのは8/23となりますのでお間違えのないようお願い致します。
- ③8/23例会前に県下ゴルフコンペ会費、8/26家族親睦会会費を親睦委員の方々が徴収させていただきますのでよろしくお願い致します。
- ④内輪会ゴルフに参加の方は飛鳥カンツリー倶楽部8:15集合にてお願い致します。



**追山重法会長**

本日は早朝例会にご参加頂き、ありがとうございます。東山管長いつもありがとうございます。本日内輪会がんばりましょう。

**林秀彦会員**

早朝例会東山様お世話ありがとうございます。今日は1日すがすがしい思いで、すごせそうです。

**谷垣嘉輝会員、吉村信男会員、有馬康明会員、奥田裕一郎会員、松山悦啓会員、植野洋志会員、榎木晋作会員**

神頼み、仏頼み

**津山初雄会員、小原壮一会員**

久しぶりの朝ガユか 楽しみです。ニコニコ

**猪上正孝会員**

早朝例会、東山管長お世話になります。内輪会、内藤幹事よろしくお願い致します。

**笹本麻琴会員**

今日は内輪会雨かもですが、晴れ男パワーでガンバります。

**小松玲子会員**

初の内輪会お世話をおかけします。よろしく願います。

**寺田信弘会員**

先日、妻にお花が届きました。みなさん、ありがとうございました！ニコニコ(^^)

第1回内輪会



飛鳥カンツリー倶楽部にて

**1.01の法則**  $1.01^{365} = 37.8$

こつこつ努力すれば、やがて大きな力になります。

**0.99の法則**  $0.99^{365} = 0.03$

逆に少しずつさばれば、やがて力がなくなります。



大和国 霊山寺



お大師さまのことば

三界は客舎の如し

一心は是れ本居なり

(般若心経秘鍵より)

メートルリンクの名作「青い鳥」は、チルチル、ミチル兄弟の夢物語りで始まります。妖精に頼まれて幸福をもたらす青い鳥を探しに不思議な国々を巡りますが、捕まえることが出来ません。お母さんの声で朝目覚めると、その青い鳥は家の鳥かごの中にいたというお話です。人々は幸福を求めて色々なことをしますが、それはまるでさすらいの旅をしているようで、遠い旅先で見つけることはできません。本当の幸せは実は身近なものであったと気付かされます。しかしこの物語には続きがあり、二人が餌をやるうとした時に幸せの青い鳥は飛び去ってしまったのです。いったい私たちの真の幸福というものは、何かと考えさせられます。お大師さまは、「迷い苦しみの世界に住む我々は煩惱を起こし彷徨っている。まるで幸せを求める旅人のようで、この世は仮の宿(客舎)である。真の安住の地(本居)はいったいどこにあるのだろうか、実はそれは我々に最も近い我が心の中にある」とおっしゃっておられます。

お釈迦様の前世物語

「ジャータカ」にあるお話

ヒマラヤの山腹にある大きな竹林に多くの動物たちが仲良く暮らしていました。ところがある風の強い日、山火事が起きてしまいました。鳥も獣もわれ先にと逃げまどいます。するとその時、一羽の鸚鵡(オウゴン)が麓の池を指して必死に飛んでいきました。鸚鵡は身体を池の水に浸してはまた帰ってきて何度も何度も火の上から羽を振るって水滴を散らすのです。息は絶え絶え、身体はふらふらになりながらも何十回、何百回と繰り返し続けます。みんなは無駄だから一緒に逃げようというのですが鸚鵡は止めません。すると鸚鵡は現れて「この山火事をどうしてお前の羽で消しとめることができようか」と聞かれます。すると鸚鵡は「志のあるところにできないことはありません」と答えます。仏様は「何のためになりぬほどの苦勞をして火を消すのか」とお尋ねになります。鸚鵡は「私や仲間を育ててくれた大自然への報恩感謝です」と言うのです。それを聞かれた仏様は深く大きくうなずかれまじた。すると空は見る間に雨雲に覆われ雨が降り、火事が消えるのです。この話をどう受け止めるのか、これからの人生にどう生かすのか。人生は生かし方の訓練であり、それが修行なのです。

なお、この話の主人公である鸚鵡とは、お釈迦様の前世の姿のひとつです。

内輪会表彰式(竹の家)



第8回 (通算2333回)例会予告  
例会日 平成30年8月26日(日)  
11:30~17:30  
第1回家族親睦会  
移動例会  
「ラ・フェットひらまつ」でのランチ  
からの  
「ダイハツキュリオス鑑賞」

(担当: 松山、オフォス )